



岡山大学



東京工業大学  
Tokyo Institute of Technology



慶應義塾大学



早稲田大学

## PRESS RELEASE

平成22年12月1日

文部科学省記者会 御中  
科学記者会 御中  
岡山大学記者クラブ 御中

岡 山 大 学  
東 京 工 業 大 学  
慶 應 義 塾 大 学  
早 稲 田 大 学

### 欧州委員会の交流事業「エラスムス・ムンドゥス計画 2009-2013」に採択された 日韓欧 12 機関がコンソーシアムを設立

日本参加大学：岡山大学、東京工業大学、慶應義塾大学、早稲田大学

EU とアジア圏の学生・研究者交流を国際的枠組みで促進する欧州委員会の交流事業「エラスムス・ムンドゥス計画 2009-2013」に、岡山大学、東京工業大学、慶應義塾大学、早稲田大学の日本 4、韓国 2、EU6 の計 12 教育機関が企画・提案した BEAM (Build on Euro-Asian Mobility) プログラムが採択されました。同計画は第Ⅱ期目で、予算や関連地域は過去最大規模。この計画において初めて日本の大学と EU の教育機関が対等に連携し、博士課程の学生やポスドク研究者、常勤教職員の 3 つのレベルでの相互交流を行います。これにより両地域間の研究交流の体制の強化が見こまれます。

BEAM 参加の 12 機関はプログラム推進のため 12 月 1 日、コンソーシアムを設立。3 協力機関とともに、この計画で授与される総額 150 万ユーロ (約 1.7 億円) もの交流費で、博士課程の学生やポスドクの研究者、教員の交流を行います。

#### 【エラスムス・ムンドゥス計画】

1987 年に始まり、欧州の学生に出身国以外の欧州諸国で学ぶ機会を提供してきた「エラスムス計画」の世界版。第Ⅰ期 (2004~2008 年) に続く第Ⅱ期 (2009~2013 年) は、約 4 倍の予算規模 (9 億 5,000 万ユーロ) で行い、日本から参加する大学も、EU の大学と同等の役割を分担します。

#### 【BEAM プログラム】

2009 年度のエラスムス・ムンドゥス事業の呼びかけに呼応し、エコール・サントラル・パリ校を中心にした 15 機関が、高等教育・研究および管理の分野で、ヨーロッパとアジア圏工業国に学術と人材育成面で交流をもたらすことを目的に企画。エラスムス・ムンドゥス計画のアクション 2 (注 3)、East Asia 部門に応募した 7 件の中から、唯一採択されました。



**PRESS RELEASE**

〈交流事業の内容〉

EU の 6 教育機関、アジア圏の 6 大学（日本 4、韓国 2）間で、必要に応じて関連研究機関の協力を得て博士課程の学生やポスドク研究者、教員の交流を行います。EU の 51 人、アジア圏の 33 人に、交流経費として総額 150 万ユーロ（約 1.7 億円）が授与されます。

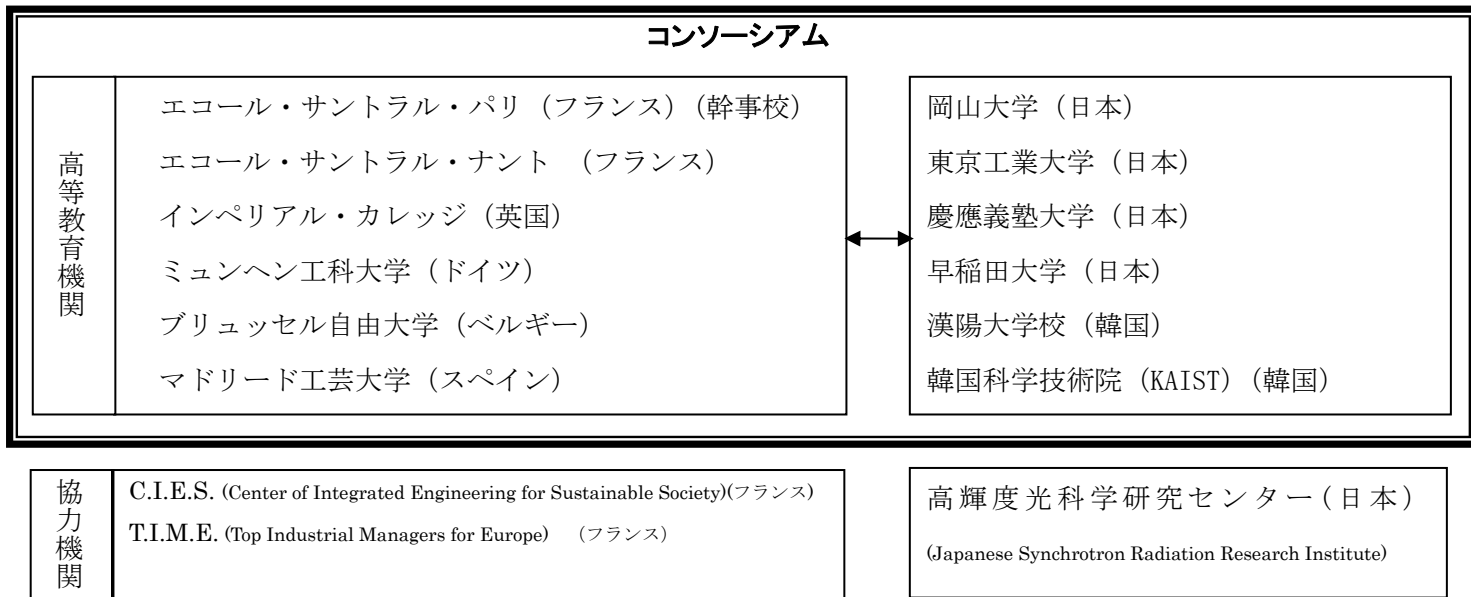
優れた教育ならびに研究遂行に実績のある国内の大学と、EU の代表的教育機関の連携による国際交流を通じた若手人材の育成は、EU とアジアの架け橋となり、科学・文化・経済交流が促進されます。また、博士課程の学生や研究者の国際双方向交流がより密接になり、各教育機関の世界への展開力強化の礎を築くことが期待されます。

〈参加機関〉

EU 圏

アジア圏

コンソーシアム



〈今後の日程〉

1. 11 月までに、各教育機関長名でコンソーシアム設立同意文書に署名
2. 各教育機関内で、交流者を受け入れる研究課題を公募。11 月 30 日までに幹事校のエコール・サントラル・パリに申請。幹事校にて研究課題を決定。
3. 各教育機関で、派遣を希望する博士課程の学生・ポスドク研究者・教員を公募。2011 年 1 月 23 日までに申込みを行う。
4. 同年 3 月の採択会議で派遣者（プロジェクト終了までの全派遣者リスト）を決定
5. 2011 年 10 月から派遣（2014 年 7 月まで）



岡山大学



東京工業大学  
Tokyo Institute of Technology



慶應義塾大学



早稲田大学

## PRESS RELEASE

### 【岡山大学の取り組み】

岡山大学では、交流を円滑に行うため、EUの参加校と大学間交流協定を締結する予定です。

学内組織として、学部・研究科などの枠を超えて教育、研究の高度化と活性化を推進する「教育研究プログラム戦略本部」にエラスムス計画実施委員会（仮称）を設立し、事業の推進を図ります。

### 【注】

1. 「エラスムス・ムンドゥス計画」の事業名は、「痴愚神礼賛」で有名なオランダの人文学者エラスムスに由来
2. 「エラスムス・ムンドゥス計画 2004-2008」  
第I期（2004～2008年）。EUに留学するEU域外からの学生と研究者が対象  
約7,000件に奨学金又は研究奨学金を授与
3. 「エラスムス・ムンドゥス計画 2009-2013」の3つのアクション  
アクション1：ヨーロッパの大学と第3国の大学との間の修士課程及び共同博士課程の開設  
アクション2：ヨーロッパの大学と第3国の高等教育機関によるコンソーシアムの形成と、博士課程の学生、研究者の交流。学士課程・修士課程・博士課程の学生、ポストドク・研究者、教職員へ奨学金を提供。  
アクション3：ヨーロッパの高等教育の促進
4. BEAMプログラムに関する詳細な情報は [http://www.ecp.fr/em\\_beam/](http://www.ecp.fr/em_beam/)  
エラスムス・ムンドゥスに関する詳細な情報は <http://eacea.ec.europa.eu/> をご覧ください。



岡山大学



東京工業大学  
Tokyo Institute of Technology



慶應義塾大学



早稲田大学

## PRESS RELEASE

<お問い合わせ>

◆岡山大学

BEAMプログラムについて：岡山大学自然科学研究科 教授 池田 直

TEL：086-251-7808 e-mail：[ikedan@psun.phys.okayama-u.ac.jp](mailto:ikedan@psun.phys.okayama-u.ac.jp)

その他：岡山大学学長戦略室 担当：吉田

TEL：086-251-7293 FAX：086-251-7294 e-mail：[www-adm@adm.okayama-u.ac.jp](mailto:www-adm@adm.okayama-u.ac.jp)

◆東京工業大学

東京工業大学大学院理工学研究科 教授 岸本 喜久雄

TEL：03-5734-2501 e-mail：[kkishimo@mep.titech.ac.jp](mailto:kkishimo@mep.titech.ac.jp)

◆慶應義塾大学

BEAMプログラムについて：慶應義塾大学理工学部機械工学科 教授 小尾 晋之介

TEL：045-566-1499 e-mail：[obsn@mech.keio.ac.jp](mailto:obsn@mech.keio.ac.jp)

その他：慶應義塾広報室 担当：山口、久保

TEL：03-5427-1541 FAX：03-5441-7640 e-mail：[m-koho@adst.keio.ac.jp](mailto:m-koho@adst.keio.ac.jp)

◆早稲田大学

早稲田大学 広報室広報課

[koho@list.waseda.jp](mailto:koho@list.waseda.jp) TEL：03-3202-5454